

世界の憲法・日本の憲法 ——比較憲法入門

新井 誠 = 上田健介 = 大河内美紀 = 山田哲史 編

担当編集から

裏話をすると、はじめは比較憲法の本を作ろうとは思っていませんでした。読者に架空の国の憲法の起草者になってもらい、起草のヒントとして、「議会」や「表現の自由」といったテーマ別に様々な国の憲法の条文を紹介していく、という本を考えていたのです。「要するにそれは比較憲法なのでは」との内なるツッコミにより比較憲法のテキストへと路線変更しましたが、その先にあったのは、昔にくらべて比較憲法を勉強する学生が減っている、比較憲法の講義がある学校も減っているという無情な現実。それでも最近世界的に比較憲法研究が活発だから、新しい研究を取り入れた本を刊行する意義があるはず、いや、表現規制とかジェンダーとか安保法制とか憲法の話は巷にあふれているんだ、いまほど比較憲法が重要な時代はないんじゃないか、との勢いで企画を進めました。もちろんその後は編者と執筆者の先生方の御協力を得て、しっかりとした内容の本になりましたので御安心を。

本書で比較憲法や外国の憲法に興味を持った方は、ぜひ、より本格的な解説書に進んでください。本書でも参考文献を多数紹介しています。(〇)

Index

テーマ別に各国の憲法を紹介する、という骨格は残りました。

PART 1 比較憲法とグローバル化

- 1 憲法の役割
- 2 国際法規範と憲法の関係
- 3 「比較憲法」を比較する

PART 2 統治のしくみ

- 4 さまざまな民主主義のかたち
- 5 選挙制度
- 6 議会制度
- 7 執政をめぐる比較
- 8 裁判の中の外国法
- 9 財政
- 10 国と地方の関係
- 11 君主制と王室制度
- 12 軍事権限の統制

PART 3 権利の保障

- 13 国民・市民・外国人
- 14 団体と個人
- 15 家族
- 16 ジェンダーの平等
- 17 プライバシー保護
- 18 表現行為の保障と有害表現の規制
- 19 宗教と諸個人
- 20 自由国家と社会国家
- 21 新しい人権

PART 4 憲法保障

- 22 違憲審査制度
- 23 緊急事態制度
- 24 「憲法改正」とその条件

世界の憲法 ・ 日本の憲法



歴史、文化、社会が生みだした
多様な憲法の世界

有斐閣

レベル	用途	対象
初級	学習 教養	学部 一般

2022年7月発売／304頁／定価2860円(税込)
四六判／並製

